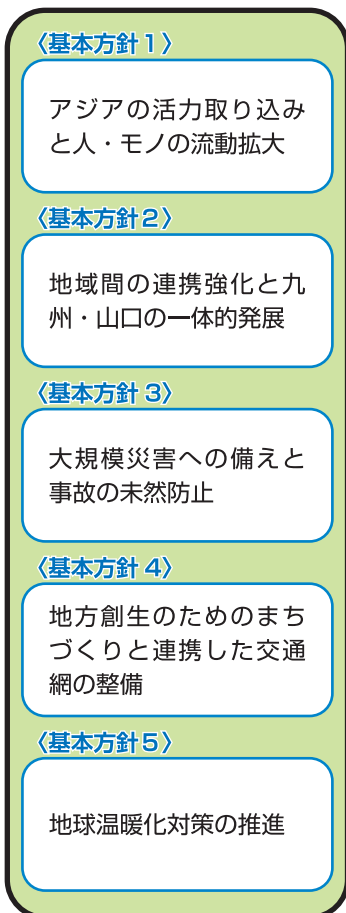


## 福岡県の体系的な道路整備

福岡県では、「福岡県交通ビジョン2017」の基本方針に沿って、「活力ある地域社会の構築」、「安全・安心な生活の確保」の2つを柱とした道路整備の体系を構築し、計画的・重点的に道路整備を行います。

### 福岡県交通ビジョン2017基本方針



#### 1. 活力ある地域社会の構築

- (1) 広域的な経済活動・文化活動を促進する基幹的な道路整備  
自動車産業を始めとする産業振興の基盤となる幹線道路網の整備等（国道、主要地方道の現道拡幅、バイパス整備等）
- (2) 都市部における渋滞解消  
渋滞交差点やボトルネック踏切の解消を図る道路整備等（環状道路やバイパスの整備、踏切の立体交差化等）
- (3) 地域活性化のためのプロジェクト等を支援する道路整備  
高速道路IC等へのアクセス道路の整備による地域活性化の支援
- (4) 中山間地の振興などを支援する道路整備  
中山間地域の産業振興及び若者の定住を支援する道路整備（未改良区間の解消等）

#### 2. 安全・安心な生活の確保

- (1) 各地域の生活の利便性、安全を確保するための生活道路の整備  
大型車のすれ違いが可能な道路の整備（未改良区間の解消）、危険な道路の解消（安全な道路幅員の確保）等
- (2) 交通安全対策  
通学路の歩道整備、交通事故対策等
- (3) バリアフリー化等生活環境の向上  
駅、病院、官公庁等を連絡する道路のバリアフリー化等
- (4) 防災・震災対策  
落石や土砂崩れの防止、橋梁の耐震対策、緊急輸送道路等の防災上重要な道路の強化等
- (5) 計画的な道路管理  
橋梁、舗装等の計画的な維持・更新等

## 新広域道路計画

### 位置づけ

新広域道路交通計画は、中長期的（20～30年）な視点で、広域的な都市間や主要な物流拠点（空港、港湾等）を結ぶ広域的な道路ネットワークの形成や道路の役割強化、ICT・自動運転等の技術進展を見据えた、今後の道路整備・管理や道路交通マネジメント等の基本となるものです。

### 基本方針

「平常時・災害時」を問わない物流・人流の確保や活性化を図る為、道路ネットワーク整備、交通・防災拠点整備、交通マネジメントを行います。

### 内容

- ① 広域道路ネットワーク計画
  - ・都市圏等や広域交通の拠点となる港湾・空港等を連絡するネットワークの形成を図ります。
- ② 交通・防災拠点計画
  - ・地域における中心的な役割を担う主要鉄道駅等の交通拠点について、交通結節点の整備促進を図ります。
- ③ ICT交通マネジメント計画
  - ・ICT等の革新的な技術を活用した交通マネジメントの検討を行います。

### 広域道路

広域道路は広域的な都市間交通や主要な物流拠点・観光地等に安定的な物流・人流を確保・活性化を促す道路で、高規格道路及び一般広域道路からなる基幹道路

#### ●高規格道路

- ① ブロック都市圏間を連絡する道路
- ② ブロック都市圏内の拠点連絡や中心都市を環状に連絡する道路
- ③ 上記道路と重要な空港・港湾を連絡する道路  
サービス速度が概ね60km/h以上  
→高規格幹線道路、地域高規格道路

#### ●一般広域道路

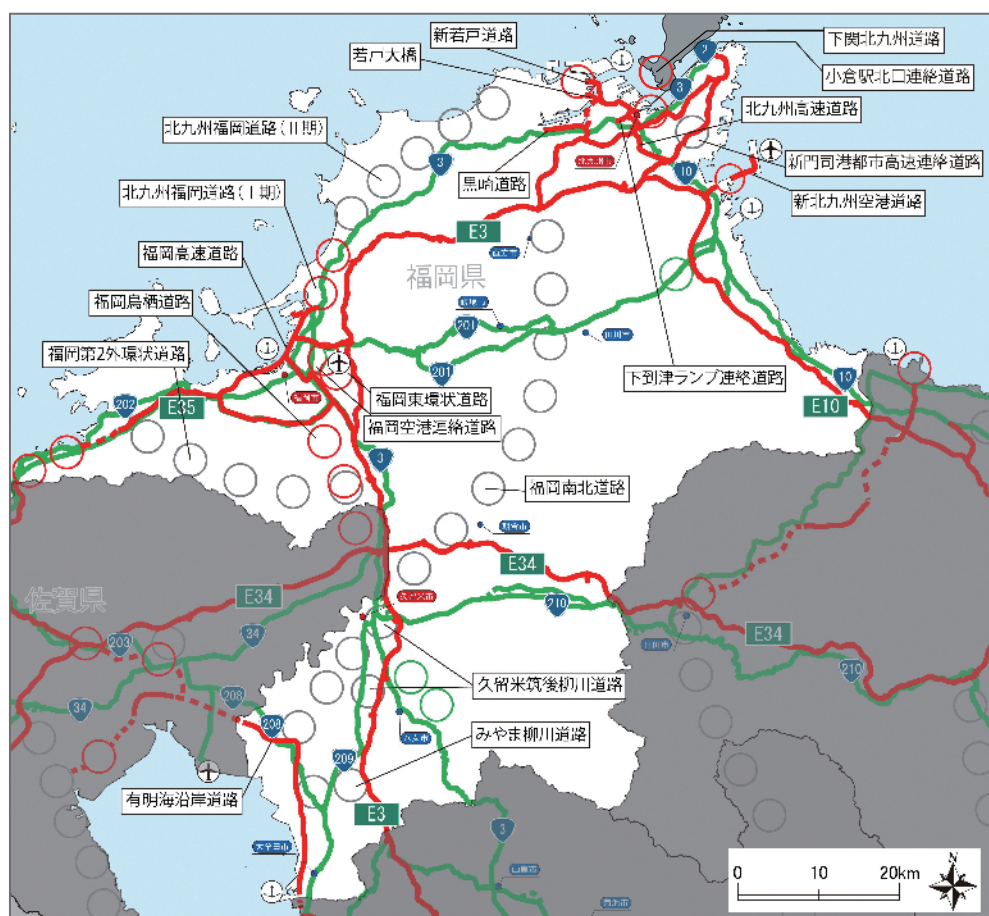
- ① 広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路
- ② 高規格道路や上記道路と重要な空港・港湾等を連絡する道路  
サービス速度が概ね40km/h以上  
→直轄国道等（北九州市管理の国道3号含む）

#### ●構想道路

「高規格道路」、「一般広域道路」と併せ広域的な道路ネットワークの機能強化を図る為に必要と考えられる道路

新たな広域道路ネットワーク図【福岡県】

令和3年6月末時点



高規格道路	供用中	——
	事業中	——
	調査中	○○○
一般広域道路	供用中	——
	事業中	——
	調査中	○○○
構想路線		○○○

- 中枢中核都市
- 主要な都市
- ⊕ 空港
- ⊕ 港湾

